2026.5.23
NPO 法人 ひとり暮らし高齢者の笑顔をつくる会
理事長 野﨑ジョン全也

2026 年度事業計画

基本方針

理念の追求とビジョンの実現を掲げた 2023-2027 年度五カ年経営計画の四年目として進捗状況を確認・管理致します。
「理念の追求、ビジョンの実現はスタッフの成長なくしてなし得ない」「各事業部・子会社の成長なくして組織の成長はなし得ない」を引き続きキーワードに掲げると共に、特に、寄附や遺贈に依存しない抜本的な構造改革による財務体質健全化に取り組みます。

施策

1. 役員報酬・経営関連費の削減による財務体質健全化
   - 役員報酬の大幅なカットおよび経営関連費の徹底削減により、まずは最優先で財務体質の健全化を断行する
   - 構造改革については本 2026 年度中に確実な道筋をつけ、2027 年度に完遂する
     構造改革期間中は、金融機関からの借入、役員借入を機動的に行い、円滑かつ強固な資金繰りを実現する

2. 各事業部における増収施策の徹底
   - **サポート事業・高齢者等終身サポート事業** 目標売上 23,000 千円
     従来の紹介のみによる体制から脱却し、外出サポートを中心に能動的に利用依頼を増やし大幅な増収をめざす
     2026 年 1 月のサポート料金引上に加え、高齢者等終身サポート事業における身元保証料金や財産管理委任契約報酬の引上も実施
   - **鍼灸整体事業** 目標売上 20,500 千円
     PR、無料レクリエーション提供、施設紹介事業者等との連携を拡大し、愚直に利用者数を拡充し更なる増収をはかる
   - **訪問介護事業（新規事業）** 目標売上 3,300 千円
     既存リソースを使って初期費用を抑え、訪問介護事業を開始し、家族代わりを務める方を中心に売上・収益基盤を構築する
   - **居宅介護支援事業** 目標売上 4,300 千円
     売上を維持すると共に、上記各事業への積極的な送客をはかり、グループシナジーによる増収に寄与する
   - **グループ会社（中林商店、freeup）**
     収益拡大に向けて、グループ全体で新規顧客開拓をはじめ積極的な支援を継続実施する

3. グループ会社における増収施策の徹底
   - **株式会社 freeup** 目標売上 15,000 千円
     小規模事業者持続化補助金等を活用したコンサル会社として引き続き再生を図り、WEB コンサル報酬、MEO、Google Analytics 解析他様々な商材の模索で 180 万円を当会インカムゲインとして目標設定
   - **合同会社中林商店** 目標売上 55,000 千円
     グループ営業部による新規顧客開拓、既存顧客化の紹介、料金の適正化、外注先の発掘、処分場の開拓により健全な経営をめざす
     180 万円を当会インカムゲインとして目標設定

4. 『家族代わり』事業 – 高齢者等終身サポート事業の適正運営
   - 2024 年 6 月に発表された「高齢者等終身サポート事業者ガイドライン」遵守体制の強化と透明性の向上
     当会では重要事項説明書の整備と、寄付・遺贈の取扱いの明確化による利益相反回避の徹底が課題
   - 地域福祉の実践主体である社会福祉協議会との信頼関係構築と、制度化を見据えた「地域連携体制の証明」を目的として、各社会福祉協議会に対して丁寧な説明と実績を提示し「協議の場づくり」から始め、協定締結に結びつける
   - 大阪市や松原市等に対して高齢者等終身サポート制度の整備に向けた提言書を提出、行政に深く関与するためのきっかけをつくる

以上